



レテ居ル云フ分ヲ差引キマシテ、五十億ダケヲ一應一本ダ盛ツテ置イテ、計畫ヲ見直シタ結果、此ノ事業ヲヤレ、アノ事業ヲ廢メト云フヤウナコトニナリマシテ、ソレニ依ツテ此ノ金ヲ使フ、其ノ相談ハ大體安定本部が中心ニナツテヤル、斯ウ云フコトニナツテ參ッテアリマス、只今御尋ネノヤウナ色々ナ疑點ガ起ルノデアリマスガ、サウ云フヤウナ根本的ナ経緯ニ基イテ居ルモノデアリマス

第三點ニ移ルノデアリマスガ、經濟安定本部が出来マス、此ノ金ヲ經濟安定本部が握ッテ、ソレデ色々ナ施策ヲスルカト云フ問題デアリマス、是ハ私ハ必ズシモサウ考ヘナイ方宜イト思フノデアリマシテ、經濟安定本部ハ日本ノ目下ノ經濟安定ニ關スル色々ナ施策ヲ行フ所デアリマス、具體的ナ實施官廳デアリマセヌノデ、寧ろ色々ナ計畫ヲシテ、日本ノ經濟ヲ如何ニシテ安定セザルカト云フコトヲ圖ツテ行クノデアリマス、其ノ計畫、或ハ其ノ企畫ニ基キマシテ、實際の事務ヲ運行スルノハ、是ハ各省ガ實施スルコト云フ風ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ經濟安定ニ關スル經費ヲ全部經濟安定本部が持つコト云フコトニナリマス

ト、御承知ノ五百六十億ノ經費ノ中ニハ廣イ意味ニ於キマシテ經濟安定ニ關スル費用ガ殆ンド大部分ヲ占メルト云ツテモ宜イカト思ヒマスガ、サウ云フ意味ニ於テ此ノ經濟安定費ト云フモノヲ盛ツテ居ル譯デハゴザイマセヌデ、先程申シマシタ司令部ノ令ニ基キマス「パブリック・ワーク」其ノ關係ノ費用ヲ茲ニ經濟安定費トシテ盛ツテ居ル譯デアリマス、此ノ金ノ使ヒ方ニ付テハ、特ニ經濟安定本部ガドウ云フ仕事

ヲシタラ宜イカト云フコトヲ政府部内ノ意見ヲ聽イテ決メテ、其ノ決メタ所ニ依ツテ大藏省ガ金ヲ各省ニ割振ッテ使ハセル、金ヲ具體的ニ使フハ各省デアリマス、各省ハ又具體的ニ割振ルノハ大藏省デ、其ノ本ノ計畫ヲ決メルノガ安定本部ト云フコトニナツテ居リマス、此ノ五十五億ノ使ヒ方ニ付テハ以上申上ゲタヤウデアリマスガ、現實ニヤル仕事ハ非常ニ廣イノデアリマシテ、此ノ五十五億圓ノ割振リダケガ經濟安定本部ノ仕事デハナイノデアリマシテ、經濟安定本部ハ其ノ外ニ非常ニ澤山ノ仕事ヲ是カラスルコトニナシテ今ノヤウナ公共事業ト申シマスハ、經濟安定費ノ割振リノ仕事モヤルト云フ風ニ御諒解ヲ願ツタ方宜イト思フノデアリマス

ソレカラ第四點デアリマスガ、此ノ經濟安定費ノ立テ方ハ非常ニ不分明ナヤリ方デアル、是デハ豫算ノ體ヲナサズデヤナイカト云フヤウナ御質問デアリマシタガ、是ハ只今申シマシタヤウナ経緯カラ起ツテ來テ居ルノデアリマシテ、實際ナレバ斯ウ云フヤリ方ハ變態デアツテ、豫算當局トシテ執ルベキデナイト私ハ老ヘテ居リマス、豫算ヲ出ス以上ハ各計畫ノ内容ヲ能ク吟味致シマシテ、サウシテ細目ニ互ツテ、是ハ斯ウ云フ計畫デアル、例ヘバ色々ナ土木事業其ノ他ノ事業ヲ致シマスナレバ、此處ノ川ヲ斯ウ云フ風ニヤルンダ、此ノ道ヲ斯ウスルンダ、此ノ森林ヲ斯ウ云フ手入レヲスル、此ノ戰災地ヲ斯ウ復舊スルンダト云フヤウニ、内容ヲ示シテ議會ノ御協賛ヲ願フノガ筋途デアルト思フノデアリマス、我々トシテモ當然サウ云フモノダト思フ、

ソレヲ又欲シテ居ルノデアリマスガ、如何ンセン今申シマシタヤウナ事情デ、經濟安定本部が出来テカラ、ソレガドノ事業ヲヤルカト云フコトヲ決メル段取りニナツテ居リマスノデ、斯ウ云フ形ヲ執ラザルヲ得ナカシタト云フ實情デゴザイマス、是ハ今同ノ豫算ニ限ツタコトデアリマシテ、將來ハ成ベク方向トシテハ、議會ニ御相談スル以上ハ、豫算ノ内容ヲモウ少シ明確ニシテ、色々ナ角度カラ御批判ヲ願ツテ、ソレデアルト云フコトニ致シタイト思ツテ居リマス、決シテ議會ノ協賛ヲ回避スルカナントカ云フヤウナ意味合デ、斯ウ云フ經濟安定費ノ盛ルト云フ意圖ハ持つテ居リマセヌ、此ノ事情ヲ能ク御諒解願ヒタイト思フノデアリマス

第五點デアリマスガ、經濟安定費ノ内容ニ付テハ、色々ト詳シイ計畫ガ既ニ出來上ツテ居ルンチヤナイカ、サウスレバ其ノ細目ヲ示シテハドウカト云フヤウナ御質問デアツタノデアリマスガ、經濟安定ニ關シマシテハ、是ハ大藏大臣ガ色々ト御答辯サツテ居リマス、政府ニ於テエウ既ニ經濟安定ニ關シテ具體的ニ立テテ居ル部分モアリ、又目下研究中デハ各省間、政府部内ニ於キマシテ目下審議シテ居ル點モ相當ニゴザイマス、コトヲ狹クセヘマシテ、此ノ經濟安定費ノ五十五億ト云フモノダケニ付キマシテモ、是ハ先程申シマシタヤウニ、一應豫算ノ中ニハ三十數億ノ金ガ盛ラレテ居ツタ、其ノ中デ既ニ實行ニ著シタ五億圓程度ノモノヲ差引キマシタアト二十數億圓ト、更ニ附加サレタ三十億圓ト云フモノガ加ハツテ五十五億圓ニナツテ居ルノデアリマス、之ニ付キマシテモ、大體ノ用途ガ決マツテ居リマス、ソレニ經濟安定本

部モ出來マスノデ、内閣ト大藏省ノ間ニ於テ略々内容モ決マツテ居リマス、大體ノ粗ヒハ其ノ金ノ半分程度ハ食糧關係ニ行クノデハナイカ、又其ノ四分ノ一位ハ治山、治水ノ方面ニ行クノデハナイカ、後ノ四分ノ一ガ戰災地ノ色々ナ跡片付、或ハ燃料ノ關係、或ハ輸送、或ハ公共ノ建築物、サウ云フ方面ニ大體向ケラレルノデハナイカト云フコトニナツテ居リマス、細目ニ付キマシテハマダ色々ナ點カラ打合セ中デゴザイマシテ、ハツキリ申上ゲル段階ニ達シテ居ナイト云フ狀況デゴザイマス、此ノ點御諒解願ヒタイト思ヒマス

○經濟委員 大體了承致シマシタガ、經濟安定本部ニ關スル只今ノ御答辯ニ依ルト、安定本部ガ漸ク其ノ緒ニ就イタ、併シ長官モ決定シタバカリデアリ、ソレノミナラズ、司令部ノ指示モアツタカラ細目ニ互ル豫算ハ計上出來ナカシタト云フ御答ヘデアリマシタガ、此ノコトハ本會議其ノ他ノ委員會デモ、大臣諸公ガ口ヲ揃ヘテ御答辯ニナツテ居ルコトト同一デアリマス、併シ荷クモ經濟安定本部ト云フモノガ内閣ノ下、總理大臣統率下ニ發足スル以上ハ、其ノ活動方針、或ハ之ニ伴フ豫算並ニ經費ノ見透シガ付ク管デアリマス、又特ニ現在ノ社會ハソナ將來ノコトヲ考ヘテ居ル餘裕ガナイ、即刻總テノ計畫ヲ樹テ、實施ニ移スベキ時デアルトハ申シマセヌナイノデアリマス、故ニ現内閣ハ之ニ對スル總テノ計畫ガ樹ツ管デアリマス、萬一豫測セザル豫算ガ伴ツタ場合ニハ、所謂會計法第九條ニ依ル豫備金ノ使法ガアル譯デアリマス、本件ニ對スル政府ノ處置ハ餘リニモ不意ノ感ガアルヤウニ思ヘル、決シテ妥當デナイト私ハ考ヘル

ノデアリマス、殊ニ此ノ龐大豫算ヲ豫備費トシテ取扱ハレルト云フコトハ、只今御話ノヤウニ、政府トシテハ融通自在デアリ、便利デアリマセウガ、此ノ反面豫算經理ニハ大變危險ヲ伴フモノデアルト思フノデアリマス、例ハ惡イカ知リマセヌガ、戰爭中ニ軍事豫算ガ皆斯ウ云フ、筆法デ行ハレタ、其ノ結果、何レニ使ハレタカドウモ分ラヌト云フヤウナ經理ノ仕方ガ多カシタノデアリマス、併シ時代ハ變ツテ居リマスカラ、現政府ニハ決シテ左様ナコトハナイト私ハ確信スルノデアリマスガ、此ノ邊ノ所信ヲモウ一度御伺ヒ致シマシテ、一應私ノ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

○野田政府委員 御答ヘ致シマス、只今御指摘ニナリマシタ點ハ私全ク同感デゴザイマス、豫算ト云フモノハ、大體ニ於テ一款一項ノ金額ガ大キナリマス、從ツテソレヲ取扱フ人ノ氣持ガ大キナリマシテ、其ノ金ノ使用部面ニ於テ金使ヒガ荒カナルト云フ缺點ガアルノデアリマス、ソレデ此ノ五十五億圓ト云フヤウナコトニナリマス、何トナシニ氣ガ大キナルト云フ傾向ニナリマスノデ、之ニ對シテハ、我々モ能ク注意致シタイト思フノデアリマス、幸ヒニ此ノ豫算ノ割振リ役目ハ大藏省ノ所管デ、大體ノ枠ハ安定本部ガ決メルノデアリマスガ、大藏省ニ任サレテ居ルノデ、今マデノ色々ノ經驗モゴザイマス實際ニ使フ時ニハ能ク内容ヲ吟味シテ、一厘ト雖モ濫費シナイヤウ、無駄使ヒノナイヤウニシタイト思ツテ居リマス、尙ホ我々ノ氣持ヲ申上ゲマス、例ノ終戰處理費ト云フ項目ガゴザイマスガ、是ガ本年ノ會計年度ニハ百九十億圓アリマス、此ノ

終戦後復興費ハ金額モ大キイシ、又進駐軍關係デアリマスノデ、之ヲ放任シテ置クト「ルーズ」ニナリマシテ濫費サレ、或ハソレガ爲メ經濟社會ニ色々面白カラヌ影響ヲ及ボスト云フコトガ憂ヘラレリトデアリマス、隨テ其ノ金ノ使ヒ方ニ付テモ、我々ハ種々ノ手段ヲ講ジテ、無駄使ヒノナイヤウニ十分注意ヲ致シタイ思ヒマス、尙ホ今回憲法ガ改正サレマシテ、ソレニ基キマシテ色々會計制度、或ハ豫算制度、或ハ豫算ノ實行ノ上ニ於キマシテモ、制度ガ色々今マデノ取扱ヒ其ノ他ノ點デ改メラレリトデアリマス、其ノ他ニ付キマシテモ、豫算ノ實行——單ニ豫算ノ編成ノミナラズ、豫算其ノモノガ適切ニ實行サレカドウカト云フ點ニ付テハ、十分監査致シマシテ、勿論之ニ付マシテハ國會、議會ノ御力ガ中心ニナルト思ヒマスガ、サウ云フ制度モ十分確立致シマシテ、豫算ノ主ナ金ガ一厘モ無駄ニ、不用意ニ使ハレナイヤウニ注意致シテ行キタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員長 一寸伺ヒマスガ、只今野田政府委員ノ御答辯ニ依ルト、今「パブリック・ワーク」ノ豫算ノ使途ハ、食糧關係並ニ治山、治水、戰災復興等ニ使フト云フコトデアリマスガ、社會事業トカ、失業救済ノ方ニハ此「パブリック・ワーク」ノ金ハ使ハナイコトニナツテ居リマスカ

○野田政府委員 失業救済事業ノ問題デアリマスガ、此「パブリック・ワーク」即チ公共事業數ニ使フ狙ヒハ、第一ニハ現在日本ガ非常ニ困ツテ居ル食糧、ソレカラ衣料、或ハ住宅ナドト云フ國民生活ニ絕對必要ナモノノ供給ヲ増加スル、又其ノ配給ヲ適切ニスル、

ソレガ第一ノ目標デアリマス、ソレニ伴ヒマシテ、出來ルだけ多數ノ人間ニ就業ノ機會ヲ與ヘルト云フコトガ第二ノ狙ヒデアリマス、隨ヒマシテ五十五億圓ニ上ル金ヲ使フ場合ニ於キマシテハ、一面ニ於テハ絕對不可缺ノ品物ノ増産方面ニ使フ、他面ニ於テハ出來ルだけ多數ノ者ニ就業ノ機會ヲ與ヘルコトヲ狙ツテ居ルノデアリマス、隨テ生産ノ失業對策ト云フコトガ言ヒ得ルト思フノデアリマス、尙ホ御承知ト思ヒマスガ、社會救済ノ金ハ豫算ガ三十億盛ラレテ居リマス、此ノ三十億ノ豫算ノ中デ、若シコトラノ五十五億圓ガ足リナクナリ、生産ノ失業對策ト申シマスカ、其ノ方面ノ金ガ足りナイ場合ニ於キマシテハ、社會救済、是ハ消極的救済ニナル譯デアリマシテ、コトラノ費用ヲ此ノ方面ニ廻ハシテ使フト云フコトガ考ヘラレテ居ルノデアリマス、若シドウシテモコトラガ足りナイ場合ニハ、向フノ金ヲ廻ハスト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ我々ノ氣持ハ何處マデモ失業對策ハ、遊ンデ居ル人ヲ食ハシテ行ク、遊ンデ居ル人ヲ使食サセルト云フコトガ趣意デナイノデ、大イニ生産ヲ起シテ、世ノ中ノ役ニ立ツモノヲ澤山造ツテ行クコトガ目標デアリマシテソレデ救済サレナイモノヲ社會制度デ救ツテ行クト云フコトニナツテ、經費のニハ其ノ間ニ相互ニ振替ヘラレル性質ノモノデアルト云フコトヲ申上ゲマス

○坂東委員長 サウスルト積極的建設就職等ノ事業ニ之ヲ使フ、ソレガ足りナイ場合ニハ別ニアル三十億圓ノ中カラ使フ、是ハ共通ナモノデスカ

○野田政府委員 社會救済ニ盛ラレル三十億ノ金ヲコトラノ方ニ廻シテ使ヘ

ル、サウ云フ考ヘデ豫算ヲ編成シテ居リマス

○坂東委員長 尙ホ一點伺ヒ致シマスガ、經濟安定本部ハ必ズシモ各省ニ向ツテ君臨シナイト云フコトヲ、石橋大藏大臣ガ此ノ問答辯サレテ居ルガ、只今主計局長ノ御話ニ依ルト、經濟安定本部デ決メテモ金ノやり振リハ大藏省ガスル、其ノ點ニ於テ多少大藏省側ノ製財ヲ受ケルト云フコトデアルガ、サウ解釋シテ宜イ譯デスカ

○野田政府委員 只今ノ御話ハ、經濟安定本部ノヤルコトヲ、大藏省ガ金ヲやり振ル場合ニ製財スルト云フ趣旨デ申上ゲタノテハアリマセヌ、經濟安定本部ニ於テハ計畫ヲ聽取致シマシテ、此ノ關係事業ニ幾ラ使フ、此ノ河川ノ改修ニ幾ラ使フト云フコトヲ決メル譯デアリマスガ、其ノ決メタ中ニ於キマシテ、豫算ノ細目ハ非常ニ詳シクナツテ居リマスノデ、其ノ目的ヲ能ク考ヘ中ノ内譯のナモノヲ色々決メテ行クト云フ役目ガ大藏省ニアル、隨ヒマシテ、大藏省ガソレヲヤル場合ニハ、飽クマデ經濟安定本部ガ狙ツテ居ル「ライン」ヲ十分ニ達成サセルト云フコトガ必要ダト考ヘテ居リマス

○坂東委員長 モウ一點伺ヒマス、サウスシマスト經濟安定本部ガ決メル場合ニハ、大藏大臣ナリ、大藏當局ハ、或ル意味ニ於テ、或ル機會トカ或ル方法ニ依ツテ經濟安定本部ノ協議或ハ研究、調査ニハ參加スルト云フコトニナリマスカ

○野田政府委員 經濟安定本部ノ方デ色々ナ案ヲ立テラレマス場合ニハ、大藏省トシテハ非常ニ協力致シテ居ルノデアリマシテ、ソレガ出來上ル過程ニ

於テハ、殆ド兩者合作スルト云フコトニ事實上ハ相成ルト思ヒマス

○坂東委員長 ドウゾ各位ハ御自由ニ一ツ發言ノ要求ヲシテ下サイ——松本龍藏君如何デスカ

○松本龍藏委員 別ニ質問ノ用意ハシテ來テ居リマセヌガ、本會議ニ於キマシテ各位ニ依ツテ質問サレタノデアリマスガ、例ノ經濟安定本部ノ問題デアリマス、是ガモウ少シハツキリ致シマス、只今ノ論議モモツト能ク私共ニ納得出來ルノデアリマスガ、思ヒマスノニ此ノ經濟安定本部ノ目的トナツテ居ルコトハ、先程色々御話ガゴザイマシタガ、大分進駐軍ノ方ノ意向ガアルト云フコトヲ承ツテ居ルノデアリマス、米國ニ於ケル所ノ經濟安定本部ガ、歸納致シマシテ確カニ非常ナ成功ヲ收メタト云フコトハ、私共色々ナ文獻ニ依ツテ知り得タ所デアリマスガ、其ノ理由ハ確カニ三ツアルト考ヘサセラレルノデアリマス、其ノ一ツハ大統領ノ閣議ニ對スル所ノ權限ガ非常ニ強イモノガアルコト、ソレカラ第二ハ機構ノ問題デアリ、第三ハ人選ノ問題デアリマス、私咄嗟デアリマスガ、若シ出來マシタナラバ政府側カラ説明シテ戴キタイト思ヒマスコトハ、屢々問題ニナリマス所ノ經濟安定本部ノ機構デアリマス、是ガマダドウモ漠然トシテ、ハツキリ把握出來ナイノデアリマスガ、此ノ一點簡單デ宜シウゴザイマスカラ、モウ少シ我々ガ納得出來ルヤウナ御説明ガアリマシタナラバ結構デアルト思ヒマス

○野田政府委員 經濟安定本部ガ出來マシタ場合ニ、ドウ云フ機構ニナルカト云フコトニ付キマシテハ、私只今一寸御話申上ゲ兼ねルノデアリマス、勿

論主計當局ト致シマシテ、經濟安定本部ガ出來マス場合ニハ豫算ガ件ヲ譯デアリマスカラ、是ガドウ云フ機構ニナルカト云フコトハ當然我々ハ知ツテ居ル譯デアリマス、知ツテ居リマシテ、ソレノ相談ノ上適當ダト思フ規模ニ作ラレル譯デアリマスガ、ソレガ其ノ通り行キマスカ、或ハ最近ノ色々空氣ニ依ツテ、我々ガ作ツタ案ニ變改ガ加ヘラレルガ、今ノ所一寸分り兼ねマス、何セ相當ノ部ヲ作リマシテ、譬ヘテ見レバ工業トカ色々ナ、基礎産業ヲ受持ツ方面、或ハ食糧ノ方ヲ受持ツ方面、或ハ勞務、或ハ綜合調整ヲ受持ツ部面トカ、サウ云フコトガ普通ノ常識トシテ考ヘラレル譯デアリマスガ、是ガドウ云フ風ニ決メラレルカ、今度薩サンガオイデニナラレドウ云フ風ニヤラレルカ、或ハ物價騰トノ關係デドウナルカ、斯ウ云フ點ハ早急ニ具體的ニ決メラレルコトニナルデアラウト思ヒマス

○松本龍藏委員 サウスシマスト、機構ノ問題モマダ具體的ニ把握出來ナイヤウナ狀態デアリマスノデ、勿論人選ノ問題モドウ云フ方針デヤラレルカト云フコトモハツキリシナイ譯デアリマスカ

○野田政府委員 是モ一寸私ガ此ノ席デ申上ゲ兼ねルノデアリマス

○松本龍藏委員 最後ニ希望ト致シマシテ、從來國民ハ經濟安定本部ノ問題ニ關シマシテ深イ關心ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、更ニ大キナ經濟問題ガ討論サレル度毎ニ、經濟安定本部ガ出來テカラト云フ答辯ガ大臣各位カラ言ハレテ居ルノデアリマスガ、出來マスレバ一日モ早ク其ノ詳細ハツキリシテ戴クヤウニ政府委員カラ御傳ヘシテ

戴キタイト云フコトヲ御願ヒ申上ゲマシテ、私ノ質問ヲ打切りマス

○坂東委員長 竹谷君如何デスカ

○竹谷委員 只今野田政府委員ノ御話ヲ承ルト、大體經濟安定本部デ、實施シ得ベキ具體的ナ數字マデ入ツタ計畫案ヲ作ルヤウニ伺ヘタノデアリマスガ、左様ニナルモノデアリマスカ、ソレトモ大體經濟安定本部ガ作ツテ、ソレニ基イテ各省ガ自分ノ主管事項ニ付テ實施計畫ヲ樹ツテ、現實ニ之ヲ實行スルノデアルカ

○野田政府委員 只今ノ御質問ノ内容ハ、此ノ五十五億圓ノ經濟安定費ノ問題ト、經濟安定本部自體ガ是カラヤシテ行キマス綜合調整、或ハ企畫ノ問題ト二ツニ分ケラレルト思ヒマスガ、經濟安定費ノ五十五億圓ノ内容ニ付キマシテハ、只今ノ所デハ可ナリ具體的ニ決マリマシタ、勿論之ヲドウヤルトカ、アレラドウスルコト云フ、餘リ詳細イ所マデ決メルコトガ宜イカドウカ分リマセスガ、大體嚮ヘテ見レバ、食糧關係アレバ北海道ノ開拓ヲドウスルコトカ、或ハ内地ノ開拓ヲドウスルコトカ、治山治水ノ關係ニ付テハ森林ノ關係ヲドウスルコトカ、或ハ河川ノ關係ヲドウスルコトカ、相當詳細項目ノ二決マツテ參リマシテ、ソレニ關スル經費モ大體下ノ位ニナルト云フコトガ見積ラレルコトニナルト思ヒマス、ソレニ依リマシテ、更ニ細部ハ大藏省トソレヲ實行致シマス各省トノ間ニ於テ處置スルコト云フコトニナルト思ヒマス、ソレカラ經濟安定本部ガ一般の二色々ナ國家ノ重要施策、經濟施策ニ付テ是カラ中心ニナツテヤツテ行カレルノデアリマスガ、其ノ際ニドノ程度マデ安定本部ガ細カイコトマデ出來ルカト云フ

問題ニ付キマシテハ、私ハ事柄ノ性質ニ依ツテ非常ニ違フト思ヒマスガ、今マデ戰爭中ニモ色々安定本部ノヤウナ一種ノ中心のナ機關ガアリマシタ、綜合調整企畫ノ機關トシテ前ニハ企畫院ガアリ、其ノ後モ色々變遷シテ居リマスガ、サウ云フモノノ動キヲ見テ居リマス、大體ニ於テ綜合調整ヲシ、又國家ノ企畫ヲスル役所ハ、余リニ細部ニ入りマス失敬ヲスルコト云フヤウナ感ジガ致スノデアリマス、ヤハリ大體ヲ統ベテ、サウシテ大體ノ方向ヲハツキリ決メテ置ク、内外ノ經濟情勢ヲ深キ靜觀致シマシテ、事ノ緩急ヲ辨ヘ、重點ト云フモノヲハツキリ認識シテ、サウシテ各省ガヤル仕事ヲ「リード」シテ行ク、斯ウ云フ所ニ重點ガ注ガレルコト割合ニ成績ガ事ノ思ヒマスガ、是ガ具體的ニ一ツノモノニ付テ、例ヘバ物動計畫デ、一ツノ物ノ配分ニマデモ頭ヲ突込シテ行キマス、結局本來ノ使命ガ失ハレルト云フヤウナコトガ前ニモアツタヤウニ思フノデアリマシテ、此ノ點ハ今後ドウ云フ風ニ運營サレカ知リマセスケレドモ、我々行政ノ面カラ致シマシテ、餘リニ安定本部ガ具體的ナ實行ノ細部ニ觸レ出スト、却テ動キニキ、ナツテ、本來ノ設立ノ趣旨ノ達成ガ困難ニナル場合ガ相當起ルノデハナイカト云フヤウニ老ヘルノデアリマス、機構ニ致シマシテモ、運營ニ致シマシテモ、二十萬ノ人員ヲ擁スル所ノ一モット大キク言ヒマスレバ、百數十萬ノ人員ヲ擁スル各省ガアルノデアリマスカラ、其ノ百數十萬ノ人員ヲ擁スル各省ガ如何ニ活カシテ行カト云フコトガ私ハ經濟安定本部ノ頭腦のナ仕事ト思ヒマス、只今ノヤウナ老ヘ方カラ致シマシテ申上

ゲタ次第デアリマス

○竹谷委員 サウシマス、經濟安定本部ガ經濟安定ニ關スル基本のナ、綜合的ナ計畫ヲ樹テ、其ノ計畫ノ上ニ各省ガ、既ニソレノ「持つテ」屬ル計算ナリ、事業ナリヲ以テ具體的施策ヲ練ラレ、ソレカラ五十五億ノ改定預算ニ盛ラレル經濟安定費ノ内容ニ付テハ、其ノ經濟安定本部ノ作ルベキ經濟安定ニ關スル計畫ノ下ニ、經濟安定本部ガ相當具體的ニ突込シテ其ノ實施ヲ各省ニ命令スル、斯ウ云フ形式ニナル譯デアリマス

○野田政府委員 大體ノ方向ハサウデアルト思ヒマスガ、此ノ五十五億ニ付キマシテハ、經濟安定本部ハ大體ノ計畫ヲ樹テサウシテ其ノ企畫ヲ盛リマシテ「ソレ」ハ大藏省ニ事前ニモ連絡シテ居ルノデアリマスガ、ソレガ決マシマス、今度ハ大藏省ハ大藏省デ豫算ヲ持つテ居リマスカラ、其ノ豫算カラ各省ニ具體的ノ内容ヲ決メテ出シテヤルト云フコトニナツテ、各省ガソレニ依ツテ仕事ヲスルコト云フ段取ニナルノデアリマス、ソレカラ一般のノ問題ト致シマシテハ、是カラ安定本部ニ於キマシテ、色々ナ經濟ノ重要施策ノ立案ガアルト思ヒマスガ、ソレニ基イテ今後各省ガ行ツテ行クコト云フコトニナラフ當然ダラウト思ヒマス、ソレニ從ツテ現在ノ豫算トノ關係デアリマスガ、現在豫算デ既ニ認メラレテ居ルモノデ、經濟安定本部ノ設立ニ依ツテ、ソレガ要ラナナルコト云フ部面ハ割合ニ少イノデハナイカト云フ感ジガ致シマス、寧ろ大體ノ傾向ト致シマシテハ、是カラ色々施策ヲ立テマス、ソレニ基キマシテ、ソレノ「持つテ」豫算の措置ガ要ルノデ、金ヲ殖ヤス、後

カラ追加スルヤウニナルモノガ相當出テ來ル可能性ノ方ガ多イノデハナイカ、既ニ改定豫算ニ盛ラレテ居リマス豫算ガ不用ニナルコトハ殆ド少クテ、是カラ豫算ガ總ギ足サレテ行ク、是ハ豫算ニ盛ラレテ居リマスカラ、或ハソレデハ足ラナイカラ殖ヤスト云フヤウナ方向ニ、寧ろ向ツテ行クノデハナイカト老ヘテ居リマス

○坂東委員長 一寸伺ヒマス、經濟安定本部ノ組織ハ、是ハ大キナ問題デアリナタニ間フコトハ、適當デナイカモ知レマセスガ、從來ノ企畫院ノ仕方ナドハ、軍閥ガ軍國主義ヲ行フ爲ニ便宜ヲ圖ツタ一種ノ軍閥ノ機關デアツタノデアリマシテ、其ノ非難ガ非常ニ多カッタノデアリマス、今度出來マス經濟安定本部ハ、國民ハ民間人デアリマスカラ、民間ノ輿論、意見ト云フモノヲ十分尊重スルヤウニ出來ルコトハ思ヒマスガ、若シモ官界カラ「エキスパート」ヲ採ツテヤリマス、又軍國主義のニナルノデハナイカ——ヤハリ官僚主義ニ墮スル弊害ガ起ルノデハナイカト思ヒマス、隨テ内部ノ組織ニ於テモ、議員カラモ採リ、民間カラモ採ツテ、サウシテ實際ト理論トガ合フヤウナ組立ニシナケレバ、效果ガ擧ゲラレナイノデハナイカト思フガ、野田サンノ御考ヘハ如何デアリマス

○野田政府委員 只今ノ御話ハ御尤モダト思ヒマス、役人バカリデアリマス、ト、ドウシテモ見方ガ偏リマスシ、經驗モ狭イマス、限ラレテ居ルコト云フコトモゴザイマス、國家ノ重大ナル經濟政策ノ根幹ニナル諸問題ヲ決定スル安定本部デアリマスカラ、廣ク知識ヲ集メ、人材ヲ登用シテヤツテ行クコトガ絕對ニ必要デハナイカ、サウ云フ考

ヘ「持つテ」居リマス

○坂東委員長 如何デスカ、御質疑等ガゴザイマシタラ、自由ニ御發言ヲ願ヒマス、——ソレデハ皆サント御相談致シマスガ、今日ハ午後二本會議ガアリマシテ、午後開會スルコトモ一寸困難デハナイカト思ヒマス、此ノ程度デ散會致シタイト思ヒマスガ、如何デスカ

○散會「ト呼ブ者アリ」

○坂東委員長 ソレデハ本日は散會致シマス、次會ノ日程ハ公報ヲ御知ラセ致シマスガ、十分一ツ御質疑ヲナサルヤウニ御用意ヲ御願ヒ致シマス

午前十一時十六分散會

昭和二十一年八月十九日印刷

昭和二十一年八月二十日發行

衆議院事務局 印刷者 印刷局